|  |  |
| --- | --- |
| **2020年度（令和2年度）コ・イノベーションによる途上国向け低炭素技術創出・普及事業**  **応募相談シート** | |
| 面談に関する情報 | |
| 管理No. | （記入不要） |
| ご回答日（面談日） | 日付を選択してください。 |
| ご回答方法 | (以下のいずれかを選択してください。)  ・メール（日付を選択してください。）  ・面談（於　　　　　　　　　　　）  ・Web会議（日付を選択してください。） |
| 面談出席予定者  ※企業と名前を明記 |  |
| GEC対応者 | （記入不要） |
| 事業ご担当者様情報 | |
| ご回答事業者名 |  |
| ご担当者ご所属 |  |
| ご担当者氏名 （又はご回答者） |  |
| メールアドレス |  |
| 電話連絡先 |  |
| 事業情報 | |
| 応募予定 | 2020年度 ／  2021年度 ／  検討中（提案時期：　　　　　　頃　） |
| パートナー国 |  |
| 代表事業者名  ※必ず日本法人であること |  |
| 共同事業者名 （現地企業またはSPC） | (今年度より国際コンソーシムが必須となりました。) |
| 事業名および概要 | 事業名：  概要： |
| 導入する環境技術 |  |
| 導入する環境技術の国内実証事例 | (導入する環境技術は、国内では実証済みの技術であることが必要です。) |
| パートナー国の事情とリノベーションのポイント | (現地特有の事情に合わせた環境技術のリノベーションが補助対象になります。現地での新規性も合わせて記載ください。) |
| 将来の普及に向けた体制や計画 | (普及が期待できる技術は審査時の加点対象となります。ただし、営業活動やマーケティング等は補助対象外ですのでご注意ください。) |
| 総事業費（千円） |  |
| 補助対象経費  (補助金申請額①) （千円） | 合計 千円　（ 　　　千円：①）  （内訳）2020年度： 千円　（ 千円）  2021年度： 千円　（ 千円）  2022年度： 千円　（ 千円） |
| 事業期間  ※設備稼働までの期間 | １年 /  2 年 /  3 年 |
| 対象サイト |  |
| 想定年間CO2排出削減量： | (エネルギー起源CO2の排出を削減することが必須です。)  tCO2／年（平均）  （※GHGとCO2が異なる場合は併記） |
| 代表（共同）事業者の意思決定状況 |  |
| 必要な許認可等（取得予定年月） |  |
| 資金調達方法および協議状況 |  |
| 関連する政府調査 ・補助事業実績 |  |
| 補助金が必要な理由 | (当該技術の実証のために補助金が必要な理由を説明してください。) |
| 提案に向けた課題および作業目標 |  |
| 課題に対する対応状況 |  |
| コ・イノベーション事業概略説明の要否 | 必要  不要 |
| JCM Global Matchへの登録状況 | 登録済　 未登録  (現地に共同事業者がいない場合や協力者が必要な場合、登録をご検討ください。) |
| その他ご質問やご要望など |  |

以上